

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名	極上のふるさと観光づくりプロジェクト	実施期間	平成27～29年度	テーマ	地域産業の育成	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界認定を受けた山陰海岸ジオパークの海岸線の景観を中心に、西日本最大級の道の駅「丹後王国」や体験施設等が点在し、観光エリアは市全域に広がっている。</li> <li>・観光形態としては、夏季の海水浴、冬季のカニを軸とした「二季型観光」となっている。</li> <li>・近年のレジャーの多様化や経済状況の変化などにより観光入込客数は伸び悩んでいる。</li> <li>・ジオパークなどの地域資源や四季折々の魅力を活かした着地型観光商品の創出が求められている。</li> <li>・地域資源を活かしたスポーツイベントの誘致及び開催による市内経済の活性化や、受け入れ態勢の整備が求められている。</li> </ul>						
プロジェクトの目的及び概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優れた観光地としての魅力を磨き、また、地域資源を活かしたスポーツイベントの開催を通じさまざまな交流を促進し、世界から年間を通じた観光誘客を図る。</li> <li>・海の京都観光圏をさらに推進するため、豊かな自然や「食」を活かした「美食観光」で新たな観光資源を発掘し、東京オリンピック・パラリンピックを世界に魅力を発信する機会ととらえ、観光客受入環境を整備し、新たな観光資源で新たな観光誘客を図る。</li> </ul>						
	総事業費（千円）	498,425	本年度事業費（千円）	142,833	交付金額（千円）	49,014	

プロジェクトを構成する事業の平成28年度事業実績(出来高数値等)

事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）
市町村 実施事業	京丹後大宮インターチェンジ啓発広告物設置事業	交付対象事業	開通記念横断幕、歓迎サインを作成。	山陰近畿自動車道京丹後大宮インターチェンジ開通を機に、交通アクセスの向上と京丹後の魅力を発信。
	日本一の砂浜海岸づくり推進事業	交付対象事業	美しい砂浜海岸を保全し、年中にぎわう浜辺づくりを推進。	ビーチ斉クリーン作戦参加者数：約300人 京都日本海清掃参加者数：約100人
	指定管理施設大規模改修事業	交付対象事業	市の所有する観光関連指定管理施設の大規模改修等環境づくりを整備。	必要な施設改修・修繕を実施し、施設利用者の安全性の確保と利便性・快適性を維持した。
	新たな観光資源発掘事業	交付対象事業	展示会や文化財講座等の開催や丹後東海地方の文化方言の調査を実施。	文化財講座参加者数：延べ250人
	美食観光のまち推進事業	交付対象事業	観光資源をさらに磨き輝かせる美食観光を推進。	ワークショップ開催回数：3回 講演会開催：1回
	観光宣伝活動事業	関連事業	観光客誘致促進のため宣伝を実施。	京都総合案内所「京なび」でのパンフレット配架 京都市営地下鉄中吊り広告（12回）
	ほんもの体験観光のまち推進事業	関連事業	新たな教育旅行サービスを創出。	教育旅行やインバウンド観光に向けた調査を実施、スマートフォン用観光アプリを活用したポイントラリーの実施
	スポーツ広報誌発行事業	関連事業	スポーツに親しむ気運醸成のため、スポーツ広報誌を発行。	スポーツを活用した観光誘客を図るため、スポーツ広報誌「京たんごスポーツ」を発行した（6回）。
	海の京都推進事業	関連事業	海の京都の推進を支援	府と北部7市町・商工観光団体によって構成される海の京都観光推進協議会の海の京都観光圏に係る事業を推進した。
	ジオパーク推進事業	関連事業	山陰海岸ジオパークの地質遺産を保護保全し、その魅力を発信	山陰海岸ジオパークの教育・学習活動への活用や普及啓発を行った。ガイド講習会開催（4回・延べ124人参加）。
地域おこし企業人交流プログラム事業	関連事業	海の京都関係事業等連携した観光プラットフォーム機能強化と連携した取り組み、インバウンドの推進、民間経営の視点に立った観光地経営・観光地域づくりを実施。	総務省の事業を活用し、旅行会社社員を受け入れ、専門知識、外部視点、民間感覚を活かして海の京都、体験型観光、インバウンドなどの事業を推進した。	
京丹後大宮インターチェンジ開通記念事業	関連事業	京丹後大宮IC開通記念事業を実施	丹後うまいもんフェアほか12会場で観光誘致キャンペーンなどを開催。	

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹後市

住民協働事業	観光情報センター・誘客促進活動補助金	交付対象事業	誘客活動等の取り組みに対し支援	顧客誘客戦略プロジェクトや誘客イベントを実施。	
	水難対策事業	交付対象事業	海水浴場の安全安心のための連絡員の配置や救命機器の整備	全海水浴場（15海水浴場、19連絡所）へ連絡員（延べ80人）を配置するとともに、AED等の配備を行った。	
	スポーツイベント推進事業	交付対象事業	世界にPRするため各種スポーツイベントの開催を支援	歴史街道丹後100kmウルトラマラソン（参加者3,062人）を開催するなど、様々なスポーツイベント開催を支援した。	
	東京オリンピック・パラリンピック推進事業	関連事業	カヌーを通じた韓国等との交流活動を推進	ホストタウン推進に係る海外実地調査を実施（行先：大韓民国、訪問日：11月18日～20日）	
	丹後文化芸術祭補助金	関連事業	文化芸術イベントの開催を支援	丹後地域2市2町の住民参加の文化事業として、舞台部門（6事業）、展示部門（1事業）、セミナー（2事業）を実施。	
	サンセットビーチラン・ビーチスポーツフェスティバル補助金	関連事業	ビーチスポーツイベントの開催を支援	サンセットビーチラン（出場者数：約440人） ビーチスポーツフェスティバル（出場者数：約1,000人）	
	インバウンド推進事業	関連事業	外国人観光客の誘客及び受入環境整備を支援	ホームページ等多言語化2件、Wi-Fi整備9件	
	地域活性・観光振興イベント補助金	関連事業	観光客誘客促進のため、地域活性化・観光振興のためのイベントへの支援	2件のイベントを開催（来場者数：約23,000人）	
	たんたん能in丹後開催補助金	関連事業	能公演開催を支援	丹後・但馬の地域連携により能公演を実施	
住民が取り組む事業	海の観光推進支援事業	交付対象事業	海の京都を盛り上げるイベントを支援	5件のイベントを開催（来場者数：約12,450人）	
成果指標①	成果指標の目標数値	年間観光入込客数 H25 176万人 → H29 200万人		成果指標の実績値 (平成29年3月31日時点)	219万人
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	海の京都京丹後旅、観光パンフレット等の製作・活用、関西圏及び中京圏等での広報宣伝、多様なメディアを活用した観光情報の発信等を行ったため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標②	成果指標の目標数値	年間宿泊客数 H25 35万人 → H29 45万人		成果指標の実績値 (平成29年3月31日時点)	36万人
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	海の京都京丹後旅、様々なスポーツイベント、ジオパークなど地域の資源を活かした誘客事業を行ったため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標③	成果指標の目標数値	スポーツイベント参加者数 H26 12,000人 → H29 13,720人		成果指標の実績値 (平成29年3月31日時点)	10,999人
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	参加者数は、昨年度より減少したものの、多様なスポーツイベントの開催により、参加者数及び交流人口の増加に繋がったため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：京丹後市

<p>本年度の事業実績が 成果指標の達成に与え た効果</p> <p>※未達成の場合も効果 を記載すること</p>	<p>京都府及び北部5市2町が連携して取り組む「海の京都」関連事業を始め、スポーツを通じて市の魅力を国内外にPRするための各種スポーツイベントの推進及び山陰海岸ジオパーク等を活かした豊かな自然、地域の資源を活かした観光づくりを積極的に推進したことで、観光誘客等に繋がった。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。</p>	
<p>本プロジェクトに 対する自己評価</p>	<p>関連事業との連携効果</p>	<p>スポーツを通じ京丹後市を国内外にPRするため各種スポーツイベントの開催を支援するとともに、スポーツ広報誌を発行することで、市内で開催されるスポーツイベントの掲載による観光・交流人口を促進し、スポーツへの市民の理解と関心を喚起し、スポーツに親しむ気運の醸成に繋がった。総務省の地域おこし企業人交流プログラム事業を活用し、専門知識、外部視点、民間感覚を活かしながら観光施策を推進した。</p>
	<p>府と市町村等との連携に資する成果</p>	<p>日本の顔となるブランド観光地域を目指し、京都府と北部5市2町が連携して取り組む「海の京都」関連事業を推進することにより、誘客と宿泊を推進した。</p>
	<p>住民の自治意識を高める成果</p>	<p>ビーチ斉クリーン作戦をはじめ市民一体となった砂浜海岸の清掃活動を通じ美しい海岸の保全、「山陰海岸ジオパーク」の教育・学習活動への活用や普及啓発を行うことにより、市の魅力の再認識及び環境保全への意識高揚に繋がった。</p>
	<p>広域的波及成果</p>	<p>関西圏及び中京圏等での丹後の魅力を発信するとともに、山陰海岸ジオパークの各登録地域や各種団体と連携し、豊かな自然、地域の資源を活かした広域的な観光のまちづくりを行った。北部5市2町による「海の京都」関連事業により、効果的な誘客や魅力発信に繋がった。</p>
	<p>その他の成果</p>	<p>山陰近畿自動車道京丹後インターチェンジ開通を契機に、多様な媒体を活用したPRに取り組み、新たな観光誘客及び魅力発信を行った。</p>